

スマホがあれば、パソコンはいらない。そう感じる
 ことが多くなってきた。昔前と違い、スマホでネット
 やメール、ワードやエクセルの簡易的な編集を行う
 際に、ストレスを感じることはほとんどない。加えて、
 周辺機器を用いれば、記憶容量を増やしたり、無線で
 DVDを観ることも可能だ。ポケットに入る大きさで軽
 く、持ち運びにも便利で、文字の入力もローマ字より
 フリックで行うと、一文字を打つ回数が少なく格段に
 速い。資料の印刷もネットプリントアプリを使いコン
 ビニで行える——。ここまでできるとパソコンを使う
 理由が「慣れている、画面が大きい」以外になかなか
 見つからない。後者に関しては、Windows 10 Mobile
 のContinuum機能のようにスマホを外部の画面で適正
 化し、操作することが可能になってきている。実際、
 物心ついた時からスマホに触れている若い世代では、
 宿題やレポートもスマホで済ませるのに、パソコンは
 使えない人が増えているという。このままいくと近い
 将来、職業柄高速処理を必要とする人以外の間では、
 パソコンすら死語となる世界が訪れるのかもしれない。
 (M.T)

東京の南青山に、日本有数の私立美術館があります。
 鉄道事業で有名な根津嘉一郎氏の所蔵品を集めた根津
 美術館です。日本美術を中心に、国宝数点、重要文化
 財数十点に加え、庭園には茶室が複数点在するという
 贅沢さです。

なかでも金箔を背景にしきつめて惜しげもなく花を
 配置した国宝「燕子花図屏風」は、この館にふさわし
 い贅沢な絵です。公開方法も贅沢で、年に1度だけ、4
 月から5月にかけて花の時期にあわせて公開されます。
 花に見頃があるように、この絵も常設展示とせずに、
 短期間の展示です。

首都である東京には多数の美術館がありますが、独
 自の美意識が感じられず、機械的に集めたような印象
 を受けることもあります。しかし、ここに行くことと収集
 した根津氏の贅沢さと美意識に圧倒され、贅沢は浪費
 とは違うものだとな得できます。機会があったらぜひ
 行って見ていただきたい東京の名所です。
 (M.K)

新し物好きとしては、近年の心拍計機能付き活動量
 計が気になっていたが、これまで使っていた心拍計な
 しの活動量計が昨年壊れたので、年末とうとう国産の
 リストバンド型心拍計付き活動量計を新調した。

心拍数の計測はカメラのようなものが手首の血管の
 動きをモニタリングし、各種計測結果をBluetooth経由
 でスマホに転送しグラフ表示できる。心拍を計測し続
 けるモードだと、半日でバッテリーが干上がってしまう
 が、スマホと同期を取るときだけ心拍計測するモー
 ドの場合、4～5日駆動してくれる。

活動量計の本身である歩数計機能は残念ながらあま
 り褒められたものでなく、腕につけているためか振動
 に過剰に反応し、実際の歩数よりも1.5倍以上歩数が
 多く計測されてしまう。米国製のリストバンド型は正
 確だったので残念。

その他、睡眠時間と睡眠の質（深いか浅いか）や血
 管の収縮でストレス状態を評価してくれる機能も面白
 い。

こうしたウェアラブルデバイスは今後もどんどん増
 えるだろうが、常に身に着けるものとしては極力違和
 感の少ないものであってもらいたい。装着中に汗をか
 いたところがかぶれてしまっはそれ自体がストレス
 になるから。
 (Y.H)

こんな時が危ない!

- 工事繁忙期よりも、終期、特に撤収作業時
- 非常に危険と思われる作業よりも、それほど危険と思われない作業時
- 同一作業が長く続くよりも、1日～2日とか半日、あるいはもっと短時間で終わる作業時
- わかりきった常識的な作業手順を守らない時
- 作業時に積極的な人が、指示以外の作業をした時
- 安全設備を取りつける段取りに取りかかる前
- 教育を十分うけているはずの職長や工事監督がルール無視の行動をした時
- 立入り禁止箇所、危険箇所を承知して、そこへ行った時

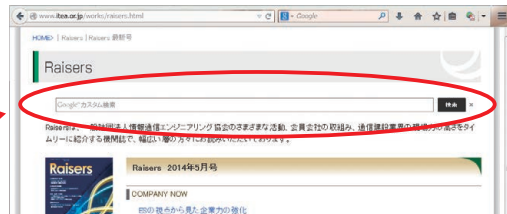
「Raisers」はホームページでも閲覧可能です!

「Raisers」の最新号から過去記事までホームページで閲覧
 することができます。

<http://www.itea.or.jp/works/raisers.html>

また、ホームページ内の検索窓から

読みたい記事の関連キーワードにより全文検索も可能です。
 是非ご利用ください。



Raisers第 64 巻 第 2 号(通巻第717号) 平成 28 年 3 月 5 日印刷 平成 28 年 3 月 10 日発行

定価 648 円(本体価格600円) ※会員、特別会員の本誌の購読料は、会費の中にこれを含む

■編集 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 〒150-0033 東京都渋谷区猿樂町3-3

Tel. (03) 3464-3211(代) Fax. (03) 3464-3216

■発行所 一般社団法人電気通信協会 〒163-1455 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー13F

Tel. (03) 5353-0184 Fax (03) 5353-0194

(本誌掲載記事の無断転載を禁じます。)

